

議題: 役職選考方法の見直し(紙→Googleアンケート化)

① 結論

今年度より、従来の《黄色い紙》による調査を廃止し、Googleアンケート(フォーム)へ移行したい。

② 理由

- 書類処理の負担軽減
 - 印刷コスト削減
 - 回収・集計の効率化
 - 回答データの正確性向上
-

③ 現状と課題(従来方法)

- 全児童へ紙を配布し、手書きで回収
- 分類・仕分け作業に時間がかかる
- 記入漏れ・判読困難な文字あり
- 印刷・配布のコスト負担

数字

- 配布枚数: 約900枚以上(黄色い紙、白い紙各々)
 - 分類作業時間: 約5時間
 - 印刷コスト: 毎年発生
-

④ 新方式(Googleアンケート)の概要

- 各家庭にすぐーるでURLまたはQRコードを配布
 - スマートフォン・PCから回答
 - 自動でデータ集計(スプレッドシート化)
-

⑤ メリット

- 作業時間の大幅削減(手作業分類が不要)
- リアルタイムで集計可能
- 記入漏れ防止(必須項目設定)
- 文字の判読不要
- 印刷・配布コスト削減
- データの二次利用(集計・引き継ぎ)が容易

⑥ デメリット

- インターネット環境が必要
 - デジタル操作が苦手な家庭への配慮が必要
 - 未回答者へのフォローが必要
 - システムトラブルの可能性
-

⑦ 懸念点と対応案

① 未回答者の発生

- 回答期限前のリマインド配信
- 未回答者への個別連絡

② ネット環境がない家庭への対応

- 希望者には紙での代替対応を用意

③ 個人情報の取り扱い

- 回答データの管理者を限定
- 利用目的を明確化

④ 操作が不安な家庭への対応

- 簡単な入カマニュアルをすぐーるに添付
 - QRコードでアクセス簡略化
-

⑧ 今後の進め方(案)

1. 実行委員会で承認
 2. フォーム作成・内容確認
 3. 各家庭へ案内配布(URL・QRコード)
 4. 回答期間設定(約1~2週間)
 5. 未回答者フォロー
 6. 集計・選考作業へ移行
-

⑨ 補足

- 完全移行が難しい場合は今年度は併用(紙+WEB)も検討可能
- 次年度以降の負担軽減のための試験導入としても有効